

2006年7月7日

美幌町森林組合殿

SGS ジャパン株式会社

主任審査員：矢口 哲三

審査員：佐々木聡子

森林管理認証・第1回維持審査結果報告

1. 結論

審査チームは、FSCの原則と基準に対し、適合していることを文書並びに現場で確認し、評価したが、特に大きな問題は発見されず、美幌町森林組合殿のFSC森林管理登録証「北海道美幌町内の人工林及び二次林を対象としたグループ森林管理認証」(SGS-FM/COC-2300)が引き続き有効であることを報告する。

2. 不適合

- (1) 重大及び軽微共に発見されなかった。
- (2) 前回維持審査で発行された2件の軽微な是正処置要求については今回の維持審査にて完了を確認した。

3. 評価される観察事項

- (1) 毎月実施されている安全衛生委員会を通じ、職員の安全意識が高まり事故の減少につながっている点は高く評価され、今後も継続されることを期待する。

4. 観察／確認事項

- (1) 規準 1.6 FSCの部分認証方針によると、将来は組合が管理に関わっている森林の全体が認証グループに加入することが望ましいが、経営環境等周辺状況から、直ちには難しいとのことである。この点については、今後の維持審査において引き続き確認する。
- (2) 規準 4.2 救急箱のリストが作成されているが、実際に現場の判断で追加された医療薬品についても加味するなど検討の余地がある。
- (3) 規準 7.1 個々のグループメンバーの施業計画の変更を、グループ全体の「森林管理計画書」に反映するなど改善の余地がある。
- (4) 規準 8.4 網走東部森づくりセンターが実施しているモニタリング調査の結果が入手されていた。これらの外部機関による調査も含め、モニタリング結果の森林管理計画等での活用については、今後の維持審査において引き続き確認する。
- (5) 規準 8.5 2005年度実施のモニタリング結果については、モニタリング概要を取りまとめ、公開予定である。その内容に関しては次回維持審査で確認する。

以上